

防災アクティブラーニングプログラム

デジタル防災体験ショー

本プログラムは家族で楽しみながら学んで
防災意識を高めることを目的とした
来場者参加型のイベントコンテンツです。

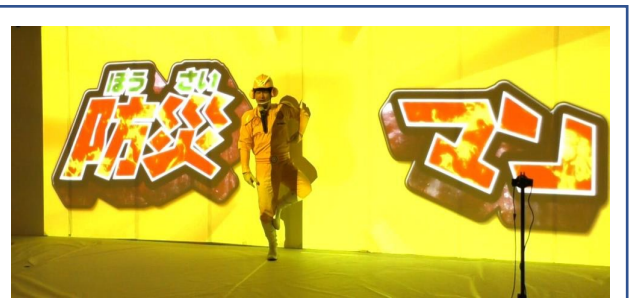


防災マンが投影アニメーションの前で参加者を誘導

各ステージで災害モンスターからのミッションにチャレンジしていただきます。参加者はスクリーンに投影された映像の前で、地震発生後に身を隠す場所を探したり、初期消火を行ったり、バーチャルならではの安全でインタラクティブな体験ができます。そのほか防災クイズにも答えていただきます。

イベントを通じて日常的に防災・減災のための事前対策やいざという時の行動を学ぶことができます。

※本イベントは映像を使用するため屋内実施を想定しています。
またスペースは120㎡～(12m×10m)となります。



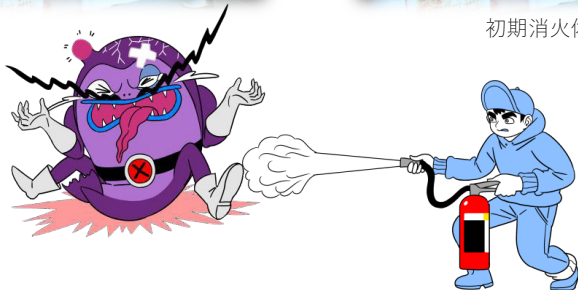
防災マンがイベントに登場！

防災マンに扮するのはデジタル芸人のパイオニア「アキラボーイ」さん。ヒーローショーのように参加者を巻き込み、盛り上げて、みんなを導いていきます。

**ストーリー仕立ての体験プログラムは
ご相談に応じて選択や組み換えが可能**



初期消火体験イメージ



【体験プログラム一例】

- ・室内での避難行動
- ・家具転倒防止
- ・家具設置場所クイズ
- ・火災初期消火クイズ
- ・初期消火体験
- ・ネットリテラシークイズ
- ・ラジオでの最新情報収集
- ・避難行動クイズ
- ・通電火災防止クイズ
- ・ブレーカーOFF体験
- ・防災グッズ選択
- ・避難途中の正しい行動
- ・災害用伝言ダイヤル171など

■ 名称	「デジタル防災体験ショー」
■ 会期	設営 1日間 本番 1日間 (3回実施)
■ 開催時間	40分/回 体験ショー
■ 対象	小学校低学年向け、親子
■ 人数	1回あたり最大30~40人 ※体験可能人数 (1家族あたり2人~4人)
■ 会場広さ	ステージショー屋内スペース120㎡ (12m×10m) ワークショップ 内容にあわせて応相談
■ 監修	中林一樹 名誉教授 (首都大学東京・東京都立大学)



地震発生時

室内にひそむ危険を知ろう



避難時

安全な避難行動を学ぼう

